

## 子ども達の「問い」から始まる授業

3年生は、「ポスターを読もう」の学習をしました。題名を見た時、(C:児童 T:先生)



C:「ポスターって読むものなん？見るんじゃない。」

C:「絵があるけえ見るじゃないん。」

C:「ポスターでも字もあるけえ読もうでいいんじゃないん。」

T:「ポスターって見るなんか読むなんか…。どうしたらいい。」

C:「色んなポスター見たい。」

C:「ポスターについて調べたらいいんじゃない？」

C:「ポスターの秘密を調べたらいいんじゃないん。」

T:「それでいい？」 C:「うん」

T:「じゃ一人で見つけたい人は一人で、友達で見つけたい人は友達とでいいですか？」 C:「いい」

T:「じゃあ10分間でどうぞ。」といった感じで、授業が始まりました。



早速、黒板の前に出でポスターを見比べている子、仲良しの友達と一緒に調べ始める子、自分の力で黙々とやっていく子等、自分のスタイルで学習を始めました。その後どんな秘密を見つけたか発表しました。

T:「ノートが真っ黒になるくらい見つけた人がいたよ。じゃ発表して。」

C:「一番見てほしいことを大きい文字で書いとる。題とか。」 C:「見てほしくないところは小さくかいとる。」 C:「コスモス祭りじゃ。」 C:「見てほしくないんじゃないじゃったら書かんでもいいじゃん。」 C:「あつ、分かった このこと。(小さく書いている「主催者」のところを指す)」 C:「何日から何日までがある。場所や地図があると迷わず来れる。」 C:「写真や絵もある。」

C:「場時、日にち、曜日、」 C:「コスモス祭りだけじゃなくて、ほかの事も書いてある花火とか。」 C:「ポスターに決まりがある。どのポスターにも、絵や写真や日にちが書いてある。」 C:「文字だけじゃわからん。どんな感じなのか。」 C:「写真や絵があった方がイメージが持てる。」 C:「文はごちゃごちゃするから少ない方がいい。」 C:「文は少なくして絵や写真があるといい。」 T:「なんで」 C:「すっきりしたほうがいい。」

今日の学習は、「ポスターを読むってどういうこと？」という「問い」から始まり、「ポスターの秘密を見つけること」を通して、ポスターに必要な項目だけでなく、何を伝えるために、どんな工夫があるのか、自分で調べて、友達

の意見を聞きながら深まっていきました。